

表紙の写真

～第93巻表紙シリーズ「現場で活躍する鑄造設備」～

表紙の写真：アルミニウム合金用溶解保持炉

アルミニウム合金を溶解する時に用いられる溶解保持炉は溶湯が酸化しやすく、介在物が発生して溶湯品質が悪化することがあります。表紙の写真は、酸化物抑制炉で、溶解室と保持室を分離し、互いに特殊燃焼機器で独立制御を行っています。外部エアーを遮断し専用のフラットフレームバーナーで燃焼させることで保持室内の残留酸素濃度を2%以内に制御し、溶湯表面に薄い酸化被膜を生成させることで酸化物の発生を防いでいます。この生成された酸化被膜の保護作用により、酸化物抑制効果はもちろんのこと作業性改善及び溶湯品質改善効果も得られ、今まで重労働であった保持室内の清掃や酸化物除去作業から解放されかつ溶湯品質も向上します(表紙の写真は6ヶ月無清掃での状態)。

写真提供協力：

写真提供：多摩川マイクロテップ株式会社

撮影：日本ルツボ株式会社 (表紙写真：「無酸化炉 Freedom」)

